

Go!Go! フロンティア



《フロンティア合言葉 3つの本気》

1. 本気ですれば大抵のことは出来る
2. 本気ですれば何でも面白い
3. 本気ですれば誰かが助けてくれる

株式会社 富士電機フロンティア
(富士電機株式会社 特例子会社)

神奈川県川崎市田辺新田1番1号
電話 044-329-2380 / FAX 044-329-2381

発行責任者：西村 平和

<http://www.fujielectric.co.jp/frontier/>

森田君、アテネで

銀メダル

スペシャル・オリンピックス夏季世界大会(アテネ)が6月25日〜7月4日に開催され、東京事業所の森田さんがテニス部門で日本代表として出場しました。

スペシャル・オリンピックスとは、知的発達障がいのある人たちにさまざまなスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を年間を通じ提供している国際的なスポーツ組織です。

それでは銀メダリスト森田さんへ、編集員長谷川がヒーローインタビューをしてみようと思います。

長谷川 森田さん、銀メダル獲得おめでとうございます！すばらしい成果ですね。

森田 ありがとうございます。日々の練習の成果が出ました。本当は金メダルを目標として掲げていたのですが、惜しくも銀メダルが欲しかったです。



体重を乗せて打ち込むサーブ！

長谷川 他の国の選手と戦ってみてどうでしたか？

森田 とても強かったです。スタミナが全然違い、運動量も全然違いました。両手ストロークを使ってくる選手もいれば、小技を使ってくる選手もいました。

長谷川 日本ではどんな練習をしていたのですか？

森田 日本ではシングルスとダブルスの試合形式の練習や、サーブ、ストローク、ボレー、スマッシュの練習をしていました。

長谷川 日本で応援してくれた人達に何と言いたいですか？

森田 応援をしてくれた家族や会社関係の皆さんに「ありがとうございます」と言いたいです。

長谷川 森田さん、ありがとうございます。ぜひ4年後のスペシャル・オリンピックスも目指してくださいね！フロンティアみんなで応援しています。

森田さんのお父さんからもコメントを頂いていますので紹介します。

東北の震災により合宿が中止になったり、日本のアスリートが参加すること自体が危ぶまれたアテネ大会でした。



最後までベストを尽くしました

現地へ行けず家でネットを視ての応援となりましたが、19日間が無事に終わりホッとしています。息子はアテネ大会直前に入ったテニススクールに今も熱心に通っています。(森田)



準決勝で対戦したアメリカの選手と

小耳に挟んだ情報によると、お父さんはアテネへ出発する直前まで森田さんの練習に付き合っていたようです。そして練習し過ぎて腱鞘炎になってしまったとか。

まさに親子二人三脚で勝ち取った銀メダルというわけですね。

ゴーヤ・オーナー制度で 美味しく涼しく節電

川崎 スタッフ 野中 輝雄

この夏の川崎地区節電対策としては、操業日の変更、給茶機エレベーターの一部停止、エアコンの温度設定の統一等を実施していますが、フロンティアとしても何か出来ないかを定例会議で話し合いました。

結果、ゴーヤや朝顔でグリーンカーテンを作り目から入る涼しさを工場の人達に味わって頂くという結論になりました。

5月末からゴーヤの棚を作ったり事務所棟の窓にネットを張ったりで、指導員を中心にフロンティア社員も汗を流しました。その間に種を蒔いて苗も育てました。水やりは社員が先頭に立ち朝と夕に行いました。



目にも涼しい見事なゴーヤカーテン

7月に入ってゴーヤに実がつき始めてから工場の人達に一個百円で予約してもらい、その売上金を大震災の義援金として送る取り組みも行いました。微力ながらこの夏皆さんの目の温度を下げるお役に立てたかとフロンティア川崎事業所社員一同思っています。



立派な実をつけました!

世界の子供たちを救う エコキャップ運動

東京 スタッフ 渡辺 直

「まずは一個から!」で始めたエコキャップ運動も大きな成果

平成20年暮れよりフロンティア関係部署8ヶ所にポスターと回収箱を設置したエコキャップ回収活動も開始から3年近くになりました。この活動が身を結び東京事業所の総務課でも昨年秋より運動を展開し始めました。

エコキャップ運動とは?

《ペットボトルのキャップを回収して再資源化事業者に販売することで得られた売却益の一部を、開発途上国の子どもへのワクチン代として寄付する運動です》



日常生活の中で利用されているペットボトルのキャップを一般のゴミにまぜて捨てると、焼却処分されCO2の発生源となり、また埋め立て処分されると土壌を汚染し私たちが住む地球環境を破壊することになります。



これが1ヶ月分4500個。(日野市社会福祉協議会へ)

この運動によりCO2の発生抑制に寄与できると同時に、世界の子供たちの命を救うことが出来るのです。それは国境を越えた未来への素晴らしい贈り物です。



ポスターと回収箱

3年間の活動で累計12万245個、ポリオワクチン150人分を確保しました。ある関連会社の社員は、ご自宅で集めたキャップをフロンティアの事務所へ持ってきて下さいました。このエコキャップ運動は、自販機の横で地味に展開されているものですが、着実に、確実に、認知されてきていると思います。

この価値ある運動をこれからも続けて行きたいと思えます。

【フロンティア3つの本気】

創刊号の巻頭で「フロンティア3つの本気」を掲載しましたが、この由来と今後の取り扱いについて書かせて頂きました。

川崎事業所では設立当時から失敗をして落ち込んでいたようなとき、自らを奮い立たせる「合言葉」として引用されており、社員はそらんじているほど親しみを持った言葉となっています。

今回、この由来について調べたところ、後藤静香(ごとうせいこう)さんという社会運動家が「権威」の中で発表されている言葉と分かりました。そこで、この著作権を持っていて(株)日本点字図書館にこの言葉の使用許可を申請したところ受理されましたので、今は全社の合言葉として定めます。

私も何度か行き詰ったときに自問したことがあります。人の心を揺さぶる力を持った言葉です。各事業所でぜひ使ってみてください。きっと勇気と感動を与えてくれると思います。

取締役事業部長 西村

事業所 ピックス

【大崎事業所】

暑気払いに参加して

大崎 給茶 Gr. 上泉 充

8月20日土曜日、大崎地区の暑気払いと池藤さんの歓迎会を行い、大崎16名と西村取締役合わせて17名が集まりました。目的の地は「久里浜花の国」です。ここは谷間と丘があり、最盛期にはコスモスやポピーがとても綺麗な所です。

私と新橋さん、原君の3名で今回の会の幹事をやりました。暑気払い当日は9時20分に京急久里浜駅に集合し、徒歩で花の国まで行きました。午前中は冒険ランドで遊びました。ここではアスレチックや全長45メートルのゴジラの滑り台等を楽しみました。朝の内は霧雨が降っていたが、滑り台は濡れていましたが、しゃがんで滑ることが出来ました。

その後はガーデンレストランに行き、昼食・池藤さんの歓迎会を行いました。メニューはバーベキューで、買い物グループが買ってきてくれた材料も合わせて沢山食べました。とてもおいしかったです。その後、写真撮影、午後はア

チェリーをやる予定でしたが、アーチェリー場は他の人がいたため出来ず諦めました。買い物グループが賞品を買って来ていました。これも配布できませんでしたが、解散には少し早かったです。解散には少し早かったです。アーチェリーは出来ませんでした。私を楽ししい暑気払いでしたが、皆に次はどこへ行くか等、指示することができたので良かったです。また幹事をやってみて不足の所等が沢山あり、次に繋げるため反省会をやり、次の幹事のため記録に残したいと思えます。



旗を持っているのが上泉さん

【吹上事業所】

歓送迎会&暑気払い

吹上 メール Gr. 北村 浩司

8月9日、仕事が終わった後に送迎バス(ちょっととしたバス旅行のようウキウキ)にて移

動、林社長・室橋さん・スタッフ・社員と北本の「こう福や」で歓送迎会及び暑気払いを行いました。



仕事を頑張れば良いことがあるのです

総務の佐藤さんの司会で開会し、乾杯の後、新しくフロンティアのスタッフになられた根岸さんの挨拶がありました。

挨拶が終わった後は待ちに待った食事会です。メインはすき焼き、しゃぶしゃぶ、ちゃんこ鍋(真夏に?)肉も食べ放題、ソフトドリンク飲み放題、他、料理は好きな食べ物を好きなだけ注文する事ができます。皆おなか一杯食べる事が出来て大満足でした。

食事会終了後、皆で集合写真を撮って自宅へと戻りました。こうして食事会が出来るのは社員・スタッフが頑張ってきたことなので感謝の気持ち忘れずに、これからも仕事を頑張ります。

【川崎事業所】

ソレイユの丘で暑気払い

川崎 清掃 Gr. 山口 智也

7月31日(日)三崎口のソレイユの丘で暑気払いを行いました。海辺でスイカ割りを行いました。海辺でスイカ割りをしましたが、僕は割ることが出来ませんでした。でも食べる事ができるとも良かったです。目的のソレイユの丘ではバーベキューをしました。肉や野菜を鉄板で自分たちで焼きおいしく食べました。焼きソバも作って食べました。

食事の後自由行動組とお風呂に入る組に分かれて行動しました。僕はお風呂に入りのんびりしました。最後は買物をして駅までバスに乗って帰りました。楽しい一日でした。



美味しいスイカを食べました

【東京事業所】

日帰り研修旅行

東京 メール Gr. 大橋 理恵

私たち東京事業所は、9月10日に山梨・河口湖方面に日帰り研修旅行に行きました。私は今回初めて幹事をやりました。メンバー皆で事前に行く場所の勉強や、グループ毎にテーマを決めて話し合いをし、壁新聞を作り、皆の前で発表しました。



調べたことを発表しました

旅行当日は、幹事は朝早く大月駅に行き、全員が集合時間までに来るか確認したり、全員揃った時点で点呼をしたりと大変でした。最初に見学した場所は北口本宮浅間神社で、メンバー皆が参拝をしました。

次にバスで富士山五合目まで移動し、皆で家族や友人に宛てて富士山の形をした木製の葉書に一言書いてポストに投函しました。富士山は雲がかかっています。

て良く見えなくて残念でした。富士山の形をした有名なメロンパンを全員で食べました。



ガラス棒を融かして作ります

今回の日帰り旅行で私が一番よかった事は「とんぼ玉」制作でした。マールと砂の2種類から選び皆で制作しました。ガラスの炎の上でガラスを溶かしながらクルクルと巻きつけ制作するのに苦労しました。

日帰り旅行の幹事をやってみて感じたことは、旅行会社の方と打合せをして皆が楽しめるプランを考えるのが一番苦労したことかなと思いました。

【三重事業所】

日帰りの研修

三重 スタッフ 永井 雅子

9月10日(土)、三重事業所は木曽路へ日帰り研修に行ってきました。

今回のメインイベントはそばうち体験です。体験の前にまずは腹ごしらえ。山に囲まれたホ

テルでランチバイキング。バイキングの目玉でしょうか？その場でステーキを焼いてくれる屋台があり、一度ならずもう一度と並んでいる人がいるほど人気でした。食事でお腹が満たされた後は本日のメインイベントのそばうち体験。最初は粉に水を加える工程。混ぜ合わせるにもスピンドが求められ、その後のこねる工程ではもっと力を入れてと先生の指導。汗だくになりながらこねていました。その後麺棒で少しづつ伸ばしながら最後は専用の包丁でそばを切りました。



愛情込めて作り感謝して食べました

細く切れた人やうどんやきしめんのように太くなった人と出来ばえはさまざまでしたが、いつもとはひと味違うものづくり体験ができました。体験後は木地師の里、妻籠宿の風情ある町並みを散策。この日は残暑も厳しく、ソフトクリームやかき氷を食べたり、日陰で休憩したりと暑さをしのぎながらの散策となりました。

フロンティア行事予定

3支部交流会(再々リベンジ)のご案内

季節はずれの台風と震災の影響で延期せざるをえなかったフロンティア交流会ですが、この度ようやく再々リベンジが決定しましたのでここにご案内いたします。

- ★日時：10月29日(土)
- ★内容：高尾山ハイキング(雨天時は東工健保体育館にてスポーツ大会)
- ★集合：京王線高尾山口改札前

15時に高尾山口で点呼・解散となりますが、東工能力開発センターにて懇親会の席を設けていますので極力参加願います。最終解散は18時です。

障害者ワークフェア2011inさいたま

過去2年のワークフェアでは、大崎と川崎でメール作業と製本作業などの実践体験を実施してきましたが、今回は4事業所1分室でフロンティア全体の業務内容に準じた内容を展開し、全社の業務宣伝と社員の意識向上・交流を図って行こうと思います。

- ★日時：11月22日(火) 11時~17時
- 11月23日(水・祝) 9時~16時



← 昨年度の出展ブースはこんな感じですよ

私は京浜東北線洋光台駅から徒歩15分ぐらいいかる所にある「楽楽」というグループホームに入っています。ホームの仲間は6人で、みんな1人部屋で色々な人がいます。もうすぐフロンティアの仲間が2人増える予定です。

休みの朝食はホームが出してくれるヨーグルトとパンです。これを頂き腹ごしらえをします。そして午前5時10分頃ぐらいいにホームを出て、早朝ポーリングをやりに出かけます。レーンのコンディションによっては点数が良かったり悪かったりします。(本当は自分の実力ですが)

その後は午前9時頃から他の遊びに向かいます。そのため2回目の腹ごしらえをします。牛井、又はファーストキッチンです。その遊びとは開店30分前

に長い列を作って並んでまでやる、球技です。そう、パチンコです。ポーリングの玉よりもかなり小さいのですが毎週行っています。

連載 私の趣味・特技

グループホームのある休日

大崎 メールGr. 新橋 健一

とがありました。1回やるのに5千円~1万円使いますが、それ以上は負けても絶対にやりません。これは決めていきます。パチンコ屋さんも上手く出来ていて、トータルでは負けていくと思いません。でも楽しいです。限度を越えないようにし、これからも楽しんでやりたいと思います。

皆さん、ご利用は計画的に!
by 新橋



夏休み旅行記



【豚の丸焼きを作ったお話】

大崎 メールGr. 三宅 輝

僕は7月16日から7月28日までの13日間、僕のお母さんの実家、フィリピンに久しぶりに行って来ました。

フィリピンまでは飛行機で成田国際空港からマニラのニノイアキノ国際空港まで4時間35分かかります。滞在期間中の2日間は、イベント行事に参加する為、ピララン島の実家で豚の丸焼きを作りました。

豚の丸焼きは生きている豚から作ります。最初は豚が暴れていた為、僕は豚の耳を押さえ、親戚の人が棒を口の中に差し込み、丸焼きの準備をしました。



イベントでは欠かせないご馳走

僕はいとこ3人と2時間ぐらいかけて丸焼きを2頭分用意し、僕と親戚の人と全員で食べました。こちらで食べる豚肉よりもおいしかったです。その様子を自分のデジカメに撮りみんなで盛り上がりました。僕も1年振りに豚の丸焼きを食べることが出来ました。

またフィリピンに帰った時は豚の丸焼きを食べたいと思いません。と書くと言は、とても残酷だと思われるでしょうが、でもこれはフィリピンでは当たり前のことで生活の一部です。みんなが集まった時やイベントの時はよく行われます。

僕たちはみんな生き物の命を頂いて生きています。食べる物は特に大切にしなければいけないと思います。国が違うと食べる方もかわります。

【行田市郷土博物館】

吹上 部品組立Gr. 工藤 巨基

私は夏休みを利用して行田市内にある「行田市郷土博物館」を見学に行きました。

博物館はかつての忍城本丸跡（おしじょうほんまるあと）に建設され、館内には貴族の世の時代から武士の時代に代わり豊臣秀吉が天下統一をした時代の、行田および周辺の武士の活躍した記録がたくさん展示されています。

特に興味を持ったのは、忍城が石田三成に水攻めを受けなが

らも落城せずに浮き城といわれるようになったわけを、ビデオでくわしく説明してもらった事は、一番おもしろく興味をもった事なので、見学に来て良かったと思います。また、武士の時代の刀やよろいかぶと、生活道具もたくさん展示されていて、時代劇を見ているような不思議な気持ちになり楽しい思い出ができました。



行田市郷土博物館の前で

【横田基地に行ったこと】

川崎 メールGr. 平本 誠

8月20日に横田基地のフレンドシップデーにいきました。入るときは第5ゲートから入り、まずは自分の荷物チェックを受けてから入りました。

横田基地の中は米空軍の飛行場です。僕は航空機地上展示場で、英国にあるレイクンヒース航空基地のF-15Eストライク・

【京都・金沢・富山、そして江戸】

川崎 清掃Gr. 伊藤 信

7月9日(土)は一人で京都、金沢、富山に日帰り旅行をしました。京都では去年の研修旅行で行けなかった二条城へ初めて行きました。お城の写真も撮りました。地下鉄で京都まで行って京都から金沢まで特急「サンダーバード」に乗りました。金沢駅で白山そばを食べました。

金沢から富山までは特急「北越」にのりました。富山では富山地方鉄道の路面電車に初めて乗りました。とても楽しかったです。

8月13日(土)は江戸東京博物館へ行きました。館内は東京の都営バス、都電、都営地下鉄の博物館になっていました。昔走っていた都電が一両保存してありました。もう一つは江戸時代

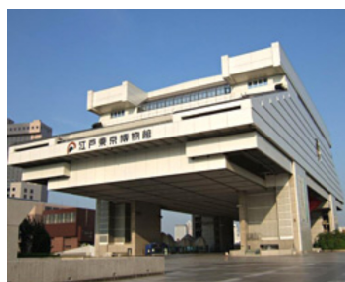
イーグル戦闘機と、三沢基地のF-16CJファイティング・ファルコン戦闘機が見れたのは良かったです。写真もとりました。又来年も行きたいです。



平本さん



F-15E ストライク・イーグル



江戸東京博物館



伊藤さん

の日本橋を渡ったり、関東大震災と東京大空襲のビデオを見ました。江戸東京博物館は愛の手帳を見せると無料で入れました。

【夏の旅行】

東京 清掃Gr. 八谷 彰史

僕はこの夏父と2人で初めて平泉に行きました。平泉は今年小笠原諸島が世界自然遺産に登録されたのと同時に、世界文化遺産に登録された所です。

平泉へは一ノ関からバスに乗りました。そして中尊寺へ行ききました。中尊寺はとても広いです。金色堂という立派なお寺がありました。夜は旅館に泊まり布団で寝ました。

朝起きてから散歩をし、お寺を見たりしました。それから食事をして北上川を見に行きました。北上川では一番長い橋を渡りました。それから平泉のお寺を見て、東北本線で平泉から一ノ関まで行き、盛岡まで新幹線に乗りました。やまびこ号でした。

盛岡でお母さんと妹に合流しました。盛岡にはお母さんの実家があります。駅に僕の伯母さんが迎えに来ました。それから祖母が入院している盛岡中央病院へみんなで行きました。昔、祖母と祖父が元氣だった頃は色々な所へ行きましたが、祖父は今「さくらの丘ホーム」にいます。祖母・祖父と会える時間は僅かしかありませんでした。たが、沢山話をしました。伯母の娘さんが去年結婚し今年子供を出産しました。まだ赤ん坊です。僕の祖母と祖父は、ひいおばあさん、ひいおじいさんにあたります。

盛岡ではお見舞いに行くことが多かったのですが、祖母の家がある三ツ割に今回は行かず、ホテルにだけ泊まりました。以前は小岩井農場に行ったりしました。が、今年行きませんでした。でも盛岡では岩手山を見たり色々な街を見られて良かったです。



八谷さん

その後は盛岡から古川まで東北新幹線に乗り、古川から鳴子温泉まで陸羽東線に乗りました。陸羽東線には「奥の細道ゆけむりライン」という愛称が付いています。鳴子温泉では観光できる所はあまりありませんでした。「こけし並べ」が印象に残りました。沿線には田んぼや公園、そして家が建ち並んでいました。帰りは古川から東北新幹線に乗り、東京駅から中央線に乗り帰ってきました。

【僕の盆休み】

三重 遠山 肇

今年のお盆休みに僕は長野県大町市というところに行ってきました。大町市は両親の故郷で子供の頃は夏休みの度に行っていました。働き始めてからは年に一度くらい(盆休み等)しか行けなくなっていました。

今回は妹の友人に運転してもらって大町まで行って来ました。8月14日朝7時頃、三重を出て東名阪から小牧を通って中央道を経て、昼頃に母の実家に着きました。祖母、叔父や叔母、従姉妹、その子供と会ってお昼をご馳走になりました。余談ですが大町にも富士電機があります。なんと母の実家の庭から「Fee」のマークが見えます。大町の夏はクーラー不要なほど過しやすいです。扇風機だけで凌げます。午後は祖母の墓参りと、今は留守にしている父の実家の草むしりも少ししました。僕の祖母のお墓は大町山岳博物館(写真)という場所の隣の霊園にあります。そこに着いたときには今にも雨が降りそうで、急いで墓の清掃をしてお線香をあげました。



大町山岳博物館の前で

その後大町山岳博物館を見学しました。そこは北アルプスを望める場所に建っていて、登山の歴史や自然についての展示のほか、動物や昆虫の剥製、化石も展示されています。このほか博物館内部には遠山品右衛門という人にまつわる狩猟道具が展示されています。実は遠山品

右衛門門というのは、苗字を見てわかるように僕の祖父の祖父なのです。

品右衛門明治初期から現在黒四タムの湖底に沈んでいる平瀬の小屋を拠点に、夏は黒部・高瀬・竈川でイワナを釣ったり、冬は火縄銃を手に山でクマやカモシカを狩ったりして40年以上を過ごし、生涯の大半を山で暮らしました。黒部・高瀬溪谷周辺に精通していたことから「黒部の主」「高瀬の主」とも呼ばれる山人(やまうど)でした。山人とは簡単に言うとう山のエキスパートだそう。正直で温厚、親切な人柄で「シナエム」と村人に慕われていたそうです。

営林署委嘱の山林見回りの仕事も兼ねての足跡は、北アルプス全域に及ぶ複雑な谷の名称、方向、前後左右などを即答する精通ぶり。「黒部の谷」という谷はすべてシナエムによって登られた」と古者は評されています。訪れる者を小屋に泊めたり、イワナを売ったり、ときに道案内をしたといわれています。出来るならばご先祖に会ってみたいものです。

編集後記

創刊号の反省を踏まえて、第2号は文字数を20%ほど減らして見やすく余裕あるレイアウトにしましょう!ということに編集会議で決めたはずなのですが、いざ蓋を開けてみると予想以上にボリュームな文章で悲鳴を上げました。(もちろん嬉しい悲鳴です!)

そんなこんなでページ数は50%アップの6ページになりました。内容も盛りだくさんです。みんな一生懸命書いたので、読んで下さった方はひと言でも結構ですからご感想を下記編集員↓までお願いします。

Go!Go!フロンティア編集局

- 東京) 渡辺・長谷川 (大崎) 岩間
川崎) 野中 (吹上) 福島 (三重) 永井

ターとしても有名でした。妹は気に入った本があったようで買っていました。
屋は妹が調べていた安曇野の信州蕎麦の店に開店時間に合わせて行ったのですが、この店も満席でした。松本まで行ってやっと蕎麦にありつけました。食事を済ませて高速長野道に入って中央道を通り、東海循環道を経て自宅に着いたのは夕方6時頃でした。
何かとどたばたしたお盆休みでしたが充実した休暇だと思いました。